

【雑誌月間】

本日は、約 1 ケ月後に迫りました「うべ新川市まつり」及び「中津瀬神社」に纏わる話をさせていただきます。

現在、私は、宇部商工会議所 小売業部会の部会長と言う立場で、「うべ新川市まつり」の実行委員長を拝命いたしており、今年で 4 年目となります。

「新川市まつり」は、5 月ゴールデンウィークに開催しております。本来は中津瀬神社のお祭りとして、5/3 例祭・5/4 本殿祭・5/5 ご神幸が開催されております。「春のお祭り」で御座います。当クラブ、藤田忠夫さんが総代を務めておられます。

また、現在、新川市まつりの主要行事の一つでも有ります「うべ狐の嫁入り行列」を実施して今年が 10 年（第 12 期目）を迎えます。

この「新川市まつり」を、ひも解きますと歴史は古く、今で言う、真締川ですが、江戸時代の頃は「宇部本川」と呼ばれておりました。その「本川」は男山（現在の霜降山）を源とし北迫、南側を流れ、また、一方、常盤の池から流れる渡内川（琴崎八幡宮付近）塩田川は灌漑用水として樋ノ口あたりで合流し、今の宇部工業高校付近、山大医学部辺りで、ほぼ直角に西に折れ島、小松原～居能の海へと流れておりました。当時宇部の地は、小高く砂地が横たわり、それ故に水はけが悪く雨が続くと作物もできず無毛上（むげじょう）と呼ばれ、多くの農民を困らせ、収穫の出来にくい土地でした。

こうした事から、直角に西に曲がっておった本川は、幾度となく氾濫を起こし田畑に大きな災害をもたらしておりました。そこで、1797 年頃、宇部の領主第 21 代福原房純公が、川を真っ直ぐしようと、約半年をかけ人芥作戦（総勢約 16,000 人作業人）により、護岸工事を行い翌年 3 月に、新しく掘った川、すなわち「新川（新堀川）」が完成し、その後、現在では真締川と呼ばれるようになりました。

そして、その新川の完成後の 3 年後、1801 年に現在のヒストリア（旧山銀宇部支店）の場所に中津瀬神社の社殿が創建（今から 213 年前）されました。

水の神様を祀ったことで、別名「水神様」とも呼ばれております。現在でも、ヒストリア横に当時の「井戸跡の碑」が立っておりますので、ご覧ください。その中津瀬神社は、1911 年（明治 44 年）常盤通りが出来、少し東に遷され、また、太平洋戦争で社殿を焼失したため更に東に移動し、戦後再建され現在に至っております。

話しは戻りますが、1801 年創建されたあとは、当然の様に氾濫も収まり、田畑にも潤いが生まれ五穀豊穰となったと言われております。

その後は、自然発生的に海で取れた海産物と田畑や野山で出来た農作物を中

津瀬神社の参道付近（当時その付近は、木々が茂り森でした）で物々交換していました。

そして、時移りて、大正 8 年（1919 年）当時商工会議所の前身が、商店主と共に「馬替え」（防府天満宮＝牛が当たる）を始め現在では「博多座大歌舞伎バスツアー」「現金 1 万円」「お米、蒲鉾」等が当たる馬替え大抽選会として続いています。この大正 8 年をスタートと考えてた時「新川市まつり」は、今年で 95 年目となり、まさに、歴史と伝統のある「まつり」と言う事になります！

一方、最近では、新川市まつりの主要行事の一つでも有ります「うべ狐の嫁入り行列」として、前夜祭 5/4・本祭は 5/5 実施致します。

まず、5/4 前夜祭では、花嫁花婿「幸」のおすそ分けと題して「新天町アーケード内」で花嫁花婿を祝う「大乾杯大会」を開催し、同時に、今年ハヤリの AKB48 の「恋するフォーチュンクッキー」総踊りを計画しております。

また、5/5 本祭では、12 期目の新郎新婦含めスタッフ一同キツネのメイクをし、中津瀬神社をスタートし平和通り（中央バス停）付近の出会いの場で儀式を済ませ、その後神社にて正式に結婚式を挙げ新天町アーケード内に於いて公開披露宴を実施したいと思っております。

これにつきましては、諸説有りますが、我々実行委員会といたしましては、先ほど申し上げました…時は、江戸時代に、ある年だけは、大きな川の氾濫も無く、大変な豊作で農民は喜び、本川の源に位置する男山の山麓から山頂にかけて幾筋の「光の帯」を見かけたと言う者が多く、人々は口々に「男山の狐が嫁をとった」と言いまわったとか！以来、村人たちは、雨上りの後の夕刻に、男山の山麓から山頂にかけて狐火がかかることを首を長くして待ったと言われ、狐火が多く見られた、その年は、山の幸は豊作で、海の幸は大魚にと、村人たちは大変幸に暮らしたと伝えられています。

そのことを受け、平成 15 年 10 月に中心市街地の新たな賑わいづくりを目的に、宇部市商店街協同組合・宇部市常盤通り振興会・中津瀬神社の三者で新潟県津川町の「狐の嫁入り行列」を見学し、その後、「うべ狐の嫁入り行列実行委員会」が創設され、今回は 10 回目（通算 12 回目）を迎える事となりました。因みに、今回は 2 組応募があり、厳選成る審査により決定いたしました。新郎新婦の内、新郎は弊社の社員と成りました。

また、まつりに関連して、会議所青年部では、平和通り（中央バス停付近）にて「子どもの日」に相応しいイベント（ポニー乗馬・鮎のつかみ取り・ふれあい動物ランド）ほか、また、山銀宇部支店駐車場で「ふるさと地産地消費フェア」も開催いたしますので、ご家族お誘い合わせの上、「新川市まつり」「狐の嫁入り行列」「こどもイベント」に対し、改めて温かいご理解を賜り、多数お越し下さいます様ご案内申し上げます。

それでは、本日も素晴らしいロータリーライフを御楽しみ下さいます様お願いし会長の時間とさせていただきます。

ありがとうございます。